平成24年内子町成人式

成人としての門出を祝う「平成24年内子町成人式」は1月8日、内子町共生館で開かれ、平成3年4月2日～翌年4月1日生まれの新成人177人（男性85人、女性92人）が出席しました。

式典では、稲本隆壽（たかとし）町長が「育ててくれた家族に感謝するとともに、大切な絆をしっかり結んでください。時代は大きな変革期にあります。自らの判断で責任ある行動をとり、人生をより深く、豊かなものにしてほしいと願っています」と激励。岡田志朗（しろう）愛媛県議会議員、林博（ひろし）内子町議会議長が祝辞を贈りました。

また新成人を代表して池田壮一郎（そういちろう）さんが「誓いの言葉」を発表し、「人生の節目を迎え、身の引き締まる思いです。責任ある大人としての自覚を胸に、少しでも世の中に貢献できるよう一生懸命努力したいと思います。家族や地域の人、仲間への感謝の気持ちと、内子町で育ったという誇り、そして成人としての決意を忘れず、これからの人生を力強く歩んでいきます」と誓いました。

記念行事では、内子高校郷土芸能部の皆さんが、先輩たちの成人を祝い力強い和太鼓の演奏を披露しました。

藤原玲香さん（鎌土）

北福翔平さん（新川町）

奥野みなみさん（内子７）

池田壮一郎さん（上村）

*1*_真剣な表情で式典に臨む新成人たち　*2*_元気な和太鼓で先輩たちの門出を祝福。内子高校郷土芸能部　*3*_久しぶりに会う友人と一緒に「はいチーズ」

続く意見発表では、内子地区代表の奥野みなみさんが「今まで支えてくれた家族や友人への感謝の気持ちを忘れずに、これからの人生を歩んでいきたいと思います。生まれ育った大好きな内子やお世話になった人たちのために役に立つことをしたいです」と発表。五十崎地区代表の北福翔平（しょうへい）さんは「人との出会いや別れが自分を大きく成長させているのだと思います。大人になった自覚と責任を持ち、1日1日をかみしめながら生きていきます」と語りました。小田地区代表の藤原玲香（れいか）さんは「大学に進学し地元を離れたことで、ふるさとの良さをあらためて感じました。温かく見守ってくれた家族や友人、地域の人たちに恩返しできるよう、将来は教師になって帰ってきたいと思います」と抱負を述べました。

また中学時代の恩師からも、お祝いの言葉や人生の先輩としての激励のメッセージが送られ、出席した皆さんは、たくさんの祝福を受けて、新成人としての喜びと決意を新たにしていました。

◉新成人の皆さんが生まれた 1991年（平成３年度）の主な出来事

内子町の出来事

'91年4月	役場に企画調整課、町並保存対策課を設置（内子）
	内子および周辺地域の製蝋用具1,444点が重要有形民俗文化財に指定
	ひばりネットが開局（内子）
	天神小学校屋内運動場が新築落成
	小田町第２次振興計画グリーンハイランド小田21世紀プランがスタート
6月	麓川の堰群がえひめ自然百景に選定（内子）
	下水道整備検討委員会が発足（内子）
7月	小田町体育協会が発足
8月	五十崎特産センターがオープン
	小田町夏季大学を開講（講師：尾車浩一さん）
9月	小田中学校のナイター施設が完成
10月	第１回五十崎日本凧揚げ大会を開催
	第１回五十崎町民健康まつりを開催
12月	独居老人の家に福祉電話10台を設置（五十崎）
	ソルファ・オダスキーゲレンデがオープン
	第１回小田町健康まつりを開催
'92年2月	龍王公園で初の観梅会
3月	公営住宅「只海団地」が完成（五十崎）

日本・世界の出来事

'91年4月	牛肉とオレンジの輸入自由化
5月	横綱・千代の富士が現役を引退
6月	雲仙普賢岳で大火砕流が発生
	ドイツの首都、ベルリンへの移転が決定
10月	広島が５年ぶりにセ・リーグ優勝
11月	宮沢喜一内閣が発足
12月	ソビエト連邦崩壊
'92年2月	アルベールビルオリンピック開幕
3月	東海道新幹線「のぞみ」の運転開始